FJ-4130-EP(SF)

对沙儿加入着回路

送信

トライバ

切替粮

副期回路

EUROPEAN PATENT OFFICE

内里

3

ŊΠ 各

粮

获

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

PUBLICATION DATE

63092135 BEST AVAILABLE COPY

APPLICATION DATE

06-10-86

APPLICATION NUMBER

61237548

APPLICANT :

FUJITSU LTD;

INVENTOR:

MINAMITANI EIJI;

INT.CL.

H04L 5/16 H04B 3/04 H04M 3/18

H04Q 3/42

TITLE

DIGITAL SUBSCRIBER LINE

TRANSMISSION SYSTEM

į

ABSTRACT :

PURPOSE: To eliminate crosstalk to a subscriber line and to reduce the power consumption of a ping-pong transmission system by varying the transmission level of a station burst signal according to whether or not the subscriber line is long.

CONSTITUTION: The arrival period of a subscriber burst signal detected by a synchronizing circuit 20 is sent to a delay time detecting means 21 and compared with the transmission period of the station burst signal to finds a transmission delay time. Then a delay time detecting means 21 compares a prescribed transmission delay time corresponding to the length of the constant-length subscriber line with the found transmission delay time and starts a switching means 22 in case of deciding that the found delay time is longer than the prescribed transmission delay time to vary the transmission level of a transmission driver 11 to a transmission level corresponding to the subscriber line length. Thus, the local burst signal with the proper level is sent out to both a short-distance subscriber line and a long-distance subscriber line. Therefore, the crosstalk to the subscriber line is eliminated and the power consumption is reduced.

COPYRIGHT: (C)1988,JPO&Japio

⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63-92135

⊛քու,Cl,⁺		證別記号	庁内整理季号		@公開	昭和63年(1988)4月22日
H 04 L H 04 B	5/16 3/04		7240-5K B-7323-5K					
H 04 M H 04 Q	3/18 3/42	104	7406-5K 8426-5K	審査請求	未請求	発明の数	1	(全7頁)

❷発明の名称 ディジタル加入者線伝送方式

②特 頭 昭61-237548

企出 頤 昭61(1986)10月6日

GET MY THAT (TAGE) TO !!

砂発 明 者 須 谷 良 昭 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

内

砂発 明 者 南 谷 英 二 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

②出 顧 人 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

砲代 理 人 弁理士 井桁 貞一

明期 日

1. 発明の名称

ディジクル加入者線伝送方式

2. 特許請求の範囲

二線式の加入者線(3) により宅内装置(2) に、所定周期でパースト信号を送出する透信ドライバ(11)と、前記パースト信号に周期して前記宅内装置(2) から送られるパースト信号を受信する終端回路(12)に受信されたパースト信号を抽出し、該クロック信号を抽出し、該クロック信号を用い終端回路(12)で同期の取られた前記を付出して、受信されたパースト信号より、その光気位置を示すフレーム信号を検出して、受信されたパースト信号の到着時期を検出する同期回路(20)とを具備するディジタル加入者回路において、

前紀パースト信号の送出時期と前記受信された パースト信号の到着時期から加入者級(3) による 伝送遅延時間を検出し、加入者報長を判定する遅 毎時間検出手段(21)と、 前記送信ドライバ(11)の送出レベルを変化させる切替手段(22)とを設け、

前記退延時間換出手段(21)の判定により、前記 切割手段(22)を動作させ、加入者線(3) の長短に 応じてパースト信号の送出レベルを変えるように したことを特徴とするディジタル加入者線伝送方 式。

3. 発明の詳細な説明

〔概要

二級式加入者線により接続されたディジタル加入者回路(以下DLCと称す)と宅内装置とが互いにバースト信号を時分割的に所定周期で送出する時分割方向制御伝送方式(ピンポン伝送方式)において、DLCの送出するバースト信号の送出レベルを加入者線器の長さに応じて変化し、淵話の波少と消費電力の節波を図るものである。

(産業上の利用分野)

本発明は時分割方向制御伝送方式(ピンポン伝

特開昭63-92135(2)

送方式) に保わり、OLC の送出する交換級のネットワークから伝達されるデータ信号DOを含んだパースト信号(以下局パースト信号と称す) の送出レベルを加入音線路の長さに応じて変化させるディジタル加入音線伝送方式に関する。

近年ディジクル交換技術の進步に伴い、加入者 線の伝送方式もディジタル化され始めている。

かかる伝送方式として、いわゆるピンボン伝送方式が採用され、所定周朝(バースト周期)毎に DLC から局パースト信号が宅内装置に送られ、宅 内装置からは局パースト信号を受信後、宅内装置 の端末装置から伝達されるデータ信号DSを含んだ パースト信号(以下加入者パースト信号と称す) が、局パースト信号と同期を取ってBLC に返送される。

この場合、局バースト信号は一定の送出レベルで加入者線に送出されるが、大多数の加入者は充分近い距離に集中しているため、遠方の加入者に合わせた送出レベルでは価加入者線へ渦話することがあり、且つ消費電力も不経済であるので、加

入者級長により上記送出レベルが変化するディジ タル加入者線伝送方式の提供が要望される。

【能来の技術】

第4図は従来例のディンクル加入者線伝送方式 の説明図、第5図は局バースト信号及び加入者バ ースト信号の伝送説明図である。

本従来例にあっては、ピンポン伝送方式のデータ伝送速度として192Kbps を採用し、バースト関 期は125 μs となっている。またタイムスロット として5.2 μs をとり24タイムスロットで1 バー スト国販を構成している。

交換機のネットワークからDLC 」に送られた8ピットのデータ信号DOは、送信回路15で、パースト信号の先頭位置を表すフレーム信号であり、パースト信号毎に符号*C*。 *1* が交互に繰り返されるフレームピットFの1ピットと、パースト信号中の符号*1* が偶数になるように付加される直流パランスピットBの1ピットとが付加されて10ピットの局パースト信号(フレーム形式)となり、

バイボーラ信号形式に変換される。

バイポーラ信号形式に変換された局バースト信号はトランジスク111.112 からなる送俗ドライバ11で送出レベルが設定され、局バースト信号の送出時期を決めるタイミング回路17のタイミング信号により、第5回に示すバースト周期毎に、トランス19を介して加入者線3に送出される。ここで、VCC は電源を示す。

第5回の各パースト信号は、加入者線ではパイポーラ信号で伝送されるが、便宜上フレーム形式で表現している。

また宅内装置2のディジタル回線終端装置(以下DSUと称す)21 も、端末装置(以下DTEと称す)22 から伝達される8ピットのデータ信号DSに、上紀局バースト信号の説明と同様に、1ピットのフレームピットドと1ピットの直流パランスピットBとを付加して10ピットの加入者パースト信号の受けてと同期して、加入者パースト信号をパイポーラ信号形式で加入者級3に送出する。

バイボーラ信号形式の加入者バースト信号はトランス19を介して終婚回路12に受信され、元の加入者バースト信号に再生される。

ビット周期回路13は加入者バースト信号からクロック信号を抽出し、線クロック信号を被端回路12に送り、再生された加入者バースト信号のビット同期をとらせ受信回路16に送出させる。

フレーム飼期回路14は上記クロック俗号とビット同期のとられた加入者パースト信号から、符号 *0" と*1" とをパースト信号毎に級り返しているフレームビットPの位置を抽出し、加入者パースト信号の剥替時期を検出してフレーム同期をとり、フレーム位相情報を受体回路16に済る。

受信回路16は該位相信報により加入者パースト 信号からフレームピットドと直復パランスピット Bとを除きデータ信号DSを抽出し、タイミング団 路17の交換機関のタイミングに合わせてデータ信 号OSをネットワークへ送出する。

第5図に示す如く、OLC から送出された局パースト信号は伝送遅延を受けてDSU に到着する、DS

持期昭63-92135(3)

D は局バースト信号の受信が終了した直後に加入者パースト信号を送出するが、譲信号は加入者線の伝送遅延をうけてDLC に到着する。

DLC が送出した局パースト信号の終了時間と受信した加入者パースト信号の受信開始時間の差は加入者線の伝送遅延時間であり、加入者線が長い程伝送遅延時間が長くなる。

(発明が解決しようとする問題点)

従来例のピンポン伝送方式にあっては、送出される局パースト信号は、交換機から宅内装置迄の 距離に係わらず、一定の送出レベルで送られている。このレベルは想定している最長の加入者課での の伝送特性を確保するためのものであり、大部分の加入者が集中している短距離の加入者線に対して では不要に高いレベルであるため、他加入者線への の過話や消費電力が不経済である問題点がある。

(問題点を解決するための手段)

i

第1 図は本発明の原理ブロック図である。

級3を介して局パースト信号と加入者パースト信号を用いピンポン伝送方式による遺信を行う。

局パースト信号は送信ドライバ目で送出レベル が設定され、宅内装置2ヘトランス19と加入者線 3を経由して送られる。宅内装置2は局パースト 信号の受信終了直後に加入者パースト信号を加入 者線3に送出する。

終端回路12はトランス19を介して加入者バースト信号を受信して同期回路20に送りクロック信号を摘出させ、該クロック信号を用いてピット同期のとれた加入者バースト信号を作成した後再び同期回路20で加入者バースト信号の先頭位置を示すフレーム信号を検出させ、加入者バースト信号の到着時期を検出させる。

該加入者パースト信号の到着時期は遅延時間検 出手段21に送られ、局パースト信号の送出時期と 比較されて伝送遅延時間が求められる。

選延時間検出手段21は、一定の長さの加入者線 長に対応する規定伝送遅延時間と上記伝送遅延時間とを比較し規定伝送遅延時間とを比較し規定伝送遅延時間以上であることを 1、はディジタル加入者四路を示す。2 は宅内装置、3は二線式の加入者限、11は局バースト信号を送出する送信ドライバ、12は加入者 43 3 と 3 と 6 に 6 を受信する終端回路、19は加入者 43 3 と 5 に 7 に 11と終端回路12を結合するトランス、20は加入者パースト信号からクロック信号を抽出し、部クロック信号により終端回路12で周期の取取られた加入者バースト信号から、加入者バースト信号から、加入者バースト信号から、加入者がして加入者の先頭位置を示すフレーム信号を検出して加入である。

本発明に係わるものとして、21は局バースト信号の送出時期と加入者パースト信号の到着時期から加入者線3による伝送遅延時間を検出し、加入者線長を判定する遅延時間検出手段、22は遅延時間検出手段21の判定により、送信ドライバ目の送出レベルを変化させる切替手段である。

(作用)

ディジタル加入者回路1'と宅内装置2は加入者

判定した場合は切替手段22を起動し送信ドライバ 11の送信レベルを変化させ該加人者線長に応じた 送信レベルとする。

かくして、 大部分の加入者が集中している短距離の加入者線に対して適正なレベルの局パースト信号が送出され、長距離の加入者に対しても過正なレベルの局パースト信号が送出されるため、 他加入者線への顕話がなくなり、消費電力も減少する。

(実施例)

以下図示実施例により本発明を具体的に説明する。

第2図は本発明の一実施例のディジタル加入者 課伝送方式の説明図、第3図は加入者線長による 加入者バースト信号の返延説明図である。全図を 通じ同一符号は同一対象物を示す。

第2 図において、ビット関類回路13. フレーム 同期回路14は第1 図の同期回路20に対応し、フリップフロップ23は第1 図の遅延時間検山回路21に

特問昭63-92135 (4)

対応し、トランジスタ24. 抵抗Rは第1図の切断 手段22に対応する。

本発明における、局パースト信号と加入者パースト信号の送受動作は従来例と同じである。

従来例で説明した如く局バースト信号が送信ドライバIIからトランス19を介して加入者線3に送出されるが、退信ドライバIIのトランジスタ111. 112 には抵抗Rを介して電線VCC が供給されているので、通常の送出レベルは低く、近距離の加入者線に通正なレベルとなっている。

第3図に示す如く、加入者線長が0mの場合は加入者線による伝送遅延時間がなく、局バースト信号の送出終了後、直ちに加入者バースト信号が受信回路16に受信され、フレーム同期回路14からは加入者バースト信号と問相。同長の出力信号FS 23 がフリップフロップ24の端子Dに与えられる。

また、加入者線長が14mの場合は、加入者線による伝送遅延時間は片方向約 6μs/Kmであり、本伝送方式ではバースト信号が往復するので、加入者バースト信号の伝送遅延時間は約12μs とな

が共に存在する加入者線長約870m程度(伝送遅延 時間10.4μs) まではフリップフロップ23の出力 端子Qはロウレベルとなり、トランジスタ24をオ ンにしないので局バースト信号は近距離の加入者

網に適切な送出レベルで送られる。

遅延判定タイミングパルスP(論理値1)のみで、出力信号FS(論理値1)が存在しない加入智線長約870nを超える場合は、フリップフロップ23の出力端子Qがハイレベルとなりトランジスタ24をオンにし抵抗Rを短絡するので、送出ドライバ1の送出レベルが上がり、局バースト信号から変換された図示されていないバイボーラ信号のレベルが高くなり、長距離の加入令線に適切な送出レベルで送られる。

(発明の効果)

以上詳細に説明した如く本発明にあっては、加入者線長の長煙により局パースト信号の送出レベルを選切なレベルに変化させるので、他加入者線への過話をなくし、消費電力を減少することが出

る。従って、加入者パースト信号は局パースト信号送出終了後、約12 ms 遅延して受信回路16に受信され、フレーム同財団路以からは加入者パースト信号と同相、関長の出力信号FSがフリップフロップ87の端子 D に与えられる。

加入者線長により上記伝送遠延時間が異なるため規定伝送遅延時間を設け、 袋時間を超えたか、 超えないかにより、一定の加入者線長を超えたか、 超えないかを判定することが出来る。

今、タイミング回路17で遅延判定タイミングバルスPをバースト周期の第13タイムスロットの始めの位置で発生させ、上記規定伝送遅延時間を規定させる。

フリップフロップ23の端子Cに返延判定タイミングパルスPが、端子Dにフレーム同期回路14の出力信号FSが与えられると、出力端子Qに上記加入者級長に関する判定結果が出力され、該出力により送信ドライバ11の送出レベルが変化される。

即ち、第3図に示す如く、遅延判定タイミング パルスP(論理値1)と出力信号FS(論理値1)

来る。

4. 図面の簡単な説明

第1回本発明の原理ブロック図、

第2図は本発明の一実施例のディジタル加入者 緑伝送方式の説明図、

第3回は加入者線長による加入者パースト信号 の遅延説明図、

第4図は従来例のディジタル加入者線伝送方式 の説明図、

第5回は局バーストは号及び加入者バースト信号の伝送説明図である。

図において、

1'はディジタル加入者回路、

2は宅内建設、

3は加入岩線、

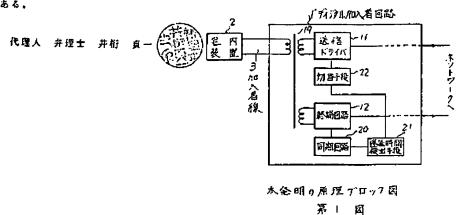
11は送信ドライバ、

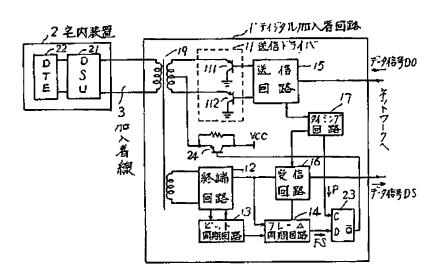
12は終端回路、

19はトランス、

特開昭63-92135 (5)

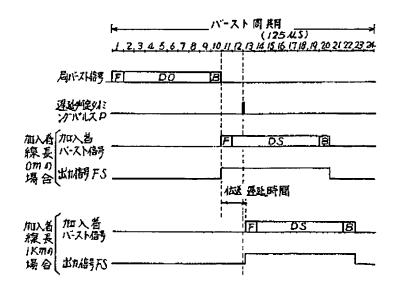
20は同期回路、 21は遅延時間検出回路、 22は切除手段である。



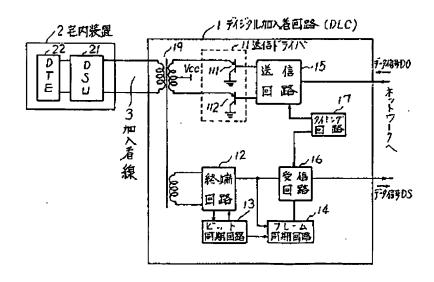


本於明內一実施例的方沙加入新數位送試內能明図 幕 2 図

狩開昭63-92135 (6)

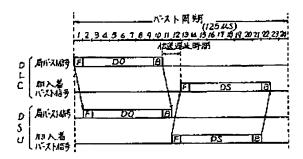


加入者線長に13加入者川-入村等の遅延逆 明 図 第 3 図



従来例のガジル加入者線位送方式の説明図 第 4 図

特開昭 63-92135 (ブ)



局於以下結合及於加入省於以下的結合的依認說明図 第 5 図

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include b	out are	not lin	nited t	o the it	ems ch	iecke	d :
☐ BLACK BORDERS	:						· ·.
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BO	OTTOM	OR SII	ES				•
FADED TEXT OR DRAWING	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				•		
BLURRED OR ILLEGIBLE T	EXT OR	R DRAW	ING				
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	8						
COLOR OR BLACK AND WH	пте рн	OTOGI	RAPHS				
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS						•	
☐ LINES OR MARKS ON ORIG	INAL D	OCUME	ENT				
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT	(S) SUB	MITTE	D ARE	POOR Q	UALIT	Y	
Потиев.	ار از						

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.